

「2021年日本民間放送連盟賞」 テレビ グランプリ獲得!! 東海テレビ制作「チョコレートな人々」

本日、一般社団法人日本民間放送連盟が実施する「2021年日本民間放送連盟賞」のグランプリの発表と表彰が行われ、東海テレビが制作した「ドキュメンタリー“チョコレートな人々”」がグランプリを獲得しました。尚、東海テレビは、この番組を11月20日(土)14:00から、そして“チョコレートな人々”の夏目さんを17年前に取り上げた作品「あきないの人々～夏・花園商店街～」を11月27日(土)14:00から再放送します。

<番組内容>

愛知県豊橋市に本店がある「久遠チョコレート」。世界のカカオを使った美味しいチョコと、おしゃれなデザインで人気だ。今では、東名阪の百貨店の催事の常連となった。年間売り上げは10億円。北海道から九州まで工場と店舗は51拠点あり、全従業員約500人のうち、約300人は心や体に障がいがあるスタッフ(2021年3月現在)。2020年10月は神戸店、札幌店、豊田店、11月には小江戸川越店、12月は福岡直方店、大阪北新地店と出店ラッシュだ。最近ではシングルマザー、不登校経験者など多様な人たちが働く場にも。スタートは2003年、豊橋市の花園商店街で、当時26歳の夏目浩次氏と障がいのあるスタッフ3人らが立ち上げた小さなパン屋だった。「障がいがあっても稼げる場所を作りたい」と様々な業種を立ち上げては失敗もしてきた。7年前、トッピングショコラティエ野口和男氏との出会いからチョコブランドが誕生。チョコは失敗しても作り直せる食材で、障がいのあるスタッフの作業にぴったり、夏目さんの人生にも重なる。優しい社会を目指す青年は、陽気な髭のおじさんに。山あり谷あり、この17年を紹介する。

<出演者>

ナレーション:宮本信子

<スタッフ>

ディレクター:鈴木祐司(東海テレビプロダクション)

プロデューサー:阿武野勝彦(東海テレビ)

制作著作:東海テレビ

<鈴木祐司ディレクターコメント>

「自分がディレクターを務めたドキュメンタリーが、このような栄えある賞を獲得できた事を大変うれしく思います。これまで阿武野プロデューサーから、取材の仕方、インタビューの方法など教えてもらいました。これで、少しは成長した姿を見せられたかなと思います。2003年から取材を始めた、情熱を持った夏目さんを追い続けるのが自分の役目だと思い、地道に追いかけてきて良かったです」